

令和4年度入学者選抜学力検査 一般選抜（後期日程）

医学部医学科：小論文 出題の意図

問題1 出題の意図

医学を学ぶために必要な高等学校卒業程度の総合学力を測ることに加え、本学学生に期待される知的探究心、コミュニケーション能力、対応力を測ることを目的とし、ある程度の分量の日本語文章の論旨を踏まえつつ、各設問に対してそれぞれ明確な論理を組み立て、適切な言葉でそれを表現できるかを問う。本文は、過去の経済政策を公衆衛生学の視点から調査・考察し、2013年に出版された David Stuckler, Sanjay Basu 著, *The Body Economic: Why Austerity Kills* の邦訳書（邦訳出版年は2014年）より抜粋したものである。

問1. 文章の読解力を問う。

問2. 文章中のキーワードに対する注意力や、理解・判断力、文章表現力を問う。

問3. 受験生は、「疫学転換」という学術用語について知識に乏しいと思われるが、本文に記載されている内容を分析的に理解して要点を抽出し、そこから推論する力を問う。また答案作成に際して、小学・中学・高等教育過程で学んだ知識（あるいは受験までの過程で学んだ知識）や、これまでに触れた様々な情報を加味できるかなど、知的好奇心や文章構成力が育まれているかを問う。

問4. 引き続き発想力や論理的な文章の構成能力、コミュニケーション力を問う問題。

令和4年度入学者選抜学力検査 一般選抜（後期日程）

医学部医学科：小論文 出題の意図

問題2 出題の意図

高等学校卒業程度の総合学力を測ることに加え、本学の学生に期待される外国語力を問う。著者の発信内容を正しく理解し、各設問に対して適切な語彙・文章構成・分量で答えられるかを総合的に評価する。問題本文は、2013年に *Science* 誌に掲載された人獣共通感染症に関するサイエンスエッセイ "*From Persistence to Cross-Species Emergence of a Viral Zoonosis*" (Daniel G. Streicker 著) より抜粋したものである。

問1. 人獣共通感染症について論ずる本文について、英語読解力を問う。

問2. 引続き英語読解力や推論力を問う。

問3. 人獣共通感染症の人為的コントロール法に関して、一般に信じられている概念や、筆者が発見した事実と発想転換等について読み取る力を問う。

問4. 本文を踏まえながら、人獣共通感染症の人為的制御について考え、自分の意見を述べる力、ここまでに育んできた医学・医療に対する持続的な探究心、説得力のある文章を構成する力、などを問う。